|  |
| --- |
| **２０７１．危険物明細情報登録呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＤＤＲ１１ | 危険物明細情報登録呼出し |

１．業務概要

「危険物明細情報登録（ＤＤＲ）」業務に先立ち、システムに登録されているブッキング情報、ブッキング・コンテナ情報またはＳ／Ｉ情報のうち、危険物明細情報に利用しうる情報を呼び出す。危険物明細情報番号を入力した場合は、ＤＤＲ業務で登録した危険物明細情報を呼び出す。

また、危険物明細情報番号と事前連絡表出力表示を入力することで、危険物明細情報登録（危険物・有害物事前連絡表）情報を呼び出す。

２．入力者

保税蔵置場、輸出入者、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）危険物明細ＤＢチェック

　　　　危険物明細情報番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

　　　入力された危険物明細情報番号に対する危険物明細ＤＢが存在すること。

（４）ブッキング情報ＤＢチェック

　　　　ブッキング船会社コード及びブッキング番号が入力された場合は、入力されたブッキング船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報ＤＢが存在すること。

（５）Ｓ／Ｉ情報ＤＢチェック

Ｎ－Ｓ／Ｉ番号が入力された場合は、入力されたＮ－Ｓ／Ｉ番号に対するＳ／Ｉ情報ＤＢが存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）危険物明細情報登録呼出情報編集出力処理

危険物明細ＤＢ、ブッキング情報ＤＢ、ブッキング・コンテナ情報ＤＢ及びＳ／Ｉ情報ＤＢより危険物明細情報登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 危険物明細情報登録呼出情報 | なし | 入力者 |
| 危険物明細情報登録（危険物・有害物事前連絡表）呼出情報 | 事前連絡表出力表示に「Ｙ」が入力された場合 | 入力者 |